



(@emc_szk) • Instagram

この夏も畑では夏野菜が豊作で、収穫に追われる日々を過ごしました。でもこの頃は年のせいかこんな穏やかな日々を有難く感じるようになってきました。

知らぬ間に季節は移ろい、どことなく秋めいてきた青空に赤とんぼが舞っているのを眺めていると、やっぱり平和が一番だとつくづく思います。



8月4日

奈良へ。久々に興福寺の阿修羅像に会えた。時間がなかったので割愛したが、やっぱり半跏思惟像も見ればよかったかな。そしてついに学生の頃からの憧れのホテルにチェックイン！クラシックなお部屋に大満足。バーも落ち着いた雰囲気です。



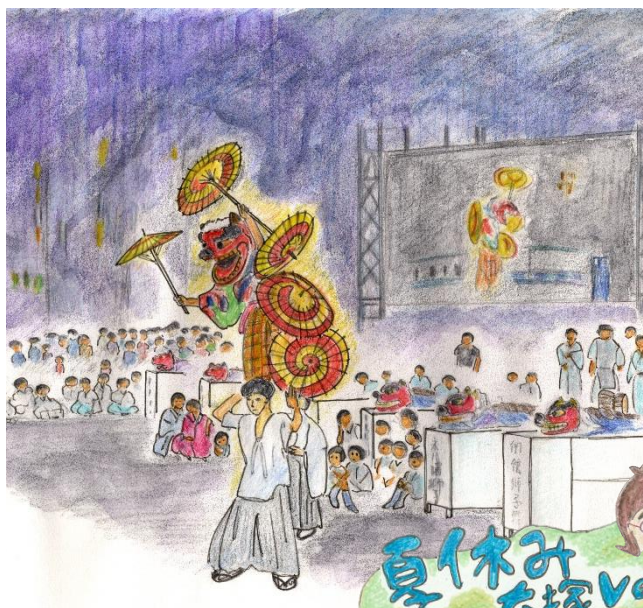
また今度ね



「いつからそこに…」

8月2日

久しぶりに行った大日市祭り。珍しい「伊勢大神楽」を見てきた。なんと、獅子が人の肩に乗って傘の花を咲かせていた。獅子舞に詳しい夫によれば「これは獅子舞ではないなあ」 いいじゃん、別に。



2025

夏休み大塚Ver.
司書絵日記

画: Otsuka

8月8日

「国宝」鑑賞。やっぱり映画館はいいなー。俊ぼん最高！骨太な日本映画に大満足。



「俊ぼん」推し〜

8月23日

実りの秋近し。この前植えたと思ったのにもう稲刈りか…今年のコメの出来は上々らしい。早く新米食べたいな。できればサンマをおかずに…。



新着図書ピックアップ

新着ピックアップは毎月、司書が「これは、ぜひ読んで！」と思う本を選びすぐってお届けします。

『8番出口』川村元気【著】 水鈴社

川村 元気【著】 水鈴社

脱出ホラーゲーム『8 番出口』の実写映画版をもとにしたノベライズ作品。『世界から猫が消えたなら』の著者です。ゲームの世界にストーリーがあるとどうなるか？地下道から出られないことでどんな展開になるのか想像できなかったのですが、夢中になり一気に読みました。え？え？と思っている間にストーリーは進んでいきます。また地下通路が細かく描写されているのですが、何度通っても日常の景色を覚えるのは難しいなと感じました。ゲームで知ってる人にもお薦めの面白い本です。（大原）



『ババヤガの夜』

王谷晶【著】 河出書房新社



ミステリー犯罪小説分野で世界的に有名なダガー賞を 2025 年受賞。無理やりヤクザの娘の護衛をさせられる事になった主人公・新道依子。後半の意外な事実は、絶対二度読みです。とても面白いアクション映画を見た満足感。ヤクザの世界と言えばドロドロしていそうですが主人公が純粋に強さだけを求めているからか、暴力的な表現が多いですが何となく爽やか？他の登場人物も多くないけど、それぞれ魅力的。コンパクトにまとまっていてとても読みやすいです。早速、映画化しそうな気が…（矢田）

『はじめての王朝文化辞典』

川村 裕子【著】 KADOKAWA

古典文学によく出てくる単語、例えば几帳、御簾など「もの」を始め、儀式や風習にまつわる言葉…古語辞典よりもう少し詳しく知りたいな—と思ったことありませんか。本書も「～辞典」とはなっていますが、単に語句の意味の説明だけではなく、有名な古典作品の中での用例をふんだんに示しながら、語句から読み取れる人間関係や身分の違い、その場面での人々の心の内なども説明してくれるところが面白かったです。引用された『枕草子』や『源氏物語』等々、もう一度読み返したくなりました。（大塚）



EMC では新着図書を「ブックログ」で紹介しています。

「ブックログ」トップページ ▶ カテゴリー ▶ 2025 年 7 月新着

⇒<https://booklog.jp/users/suzukakyoeilib>

今月の新着本は 10 月頃、配架（貸出開始）予定です。



一周まわって読書が“だだくさ”になってきた
藤崎一臣の本、読んでいこう！ vol.82

『俺ではない炎上』 浅倉秋成【著】 双葉社



9月の
開館予定

9月		
1	月	8:10-17:50
2	火	8:10-17:50
3	水	8:10-17:50
4	木	8:10-17:50
5	金	8:10-17:50
6	土	休館
7	日	休館
8	月	8:10-17:50
9	火	8:10-17:50
10	水	8:10-17:50
11	木	8:10-17:50
12	金	8:10-17:50
13	土	休館
14	日	休館
15	月	休館
16	火	8:10-17:50
17	水	8:10-17:50
18	木	8:10-17:50
19	金	8:10-17:50
20	土	休館
21	日	休館
22	月	8:10-17:50
23	火	休館
24	水	8:10-17:50
25	木	8:10-17:50
26	金	休館/館内整理
27	土	休館
28	日	休館
29	月	8:10-17:50
30	火	8:10-17:50

あっという間に夏休みが明けてしまいましたね…。

もっと休みたいです(ノロ)・°・°。

今回は、現代社会においてかなりタイムリーな小説を紹介したいと思います。

SNS での投稿が思わぬ形で広がり、大きなトラブルになる「炎上」という言葉を聞いたことがあると思います。浅倉秋成さんの小説『俺ではない炎上』は、まさにその恐ろしさを描いた物語です。主人公は、自分がやっていないことを「やった」と決めつけられ、SNS で一気に拡散されてしまいます。

そのせいで私生活も人間関係も壊れていく。そんな現代的な問題がものすごくリアルに描かれています。

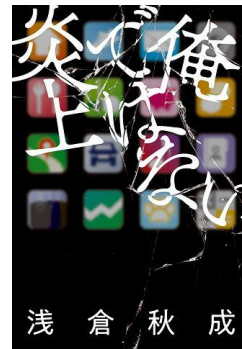
最近のニュースでも、ある高校の野球部の暴力行為が SNS で広まり、大きな問題となりました。暴力そのものはもちろん許されません。しかし、その一方で、SNS 上では真実かどうか分からない情報や憶測までもがどんどん広まり、当事者だけでなく関係のない人まで傷つけてしまいます。これはまさに『俺ではない炎上』の世界と重なります。

「匿名だから」「誰にも分からないから」と思って、悪口や批判を書いたり、うわさを広めたりしていませんか？SNS での言葉は軽い気持ちで発信しても、相手にとっては深い傷になり、相手の人生を狂わせることになるかもしれません。さらに、一度広がった投稿は完全に消すことができません。

何気ない気持ちで発信したものが、友人関係を壊したり、自身の人生をも巻き込む大問題に発展することもあるのです。だからこそ、SNS を使うときは「これは相手を傷つけないか」「拡散してよい内容か」と立ち止まって考えることが大切ですよ。

本書を通して、SNS に潜むリスクや言葉の重みと拡散の怖さを感じることができますので、ぜひ読んでほしい1冊です。また、今月26日に阿部寛さん主演で映画化されます。小説はちょっと…という方は映画を観てはいかがでしょうか？

日常において切っても切れない存在である SNS とどのように向き合っていかなければならないかを考えられます。



『俺ではない炎上』 浅倉秋成【著】 双葉社



第15回 伊藤 智子先生おすすめ

『リズム』

森 絵都【著】 講談社

当たり前のように変わらずにあった自分の周りの環境に変化が訪れることに、上手く言葉には表せない、切ない気持ちになったことはありませんか？友達と離れ離れになったり、そばにあったものがなくなってしまったり・・・。

「リズム」では、そんな思春期の感情の移り変わりを描いています。過去よりも未来よりも、一番鮮明な「今」に、自分だけの「リズム」を大切に刻んで、歩んでいきたいと思える一冊です。続編「ゴールド・フィッシュ」も合わせて読んでみてください。

※お薦め本はリレー連載です。次のボタンはどなたに渡るかな？

～帯で読みましょう～



9月の特集棚は、「表紙」を隠して「帯」だけ読んで「本」を選ぶ企画です。
帯には、人間の目が一冊の本をとらえる0.2秒にかけられるアピールがギュッと詰まっています。
本の帯、0.2秒にかけられる人々の苦悩を掘り下げます。

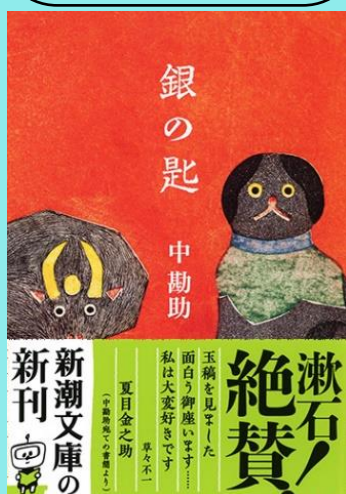
パターン1

あの人の
言う通り



あのパイセンが言うから間違いなし! いつの世にもそんな人はいるモノです…別に責めるつもりはありませんが、今、漱石って言われてもね…

あんま知らんし、漱石。



『銀の匙』中勘助/著
新潮文庫

パターン2

インパクト最強!

ごめん、キリンが
死んじゃって……

え、どういう事?と二度見しちゃうこの帯。キリンの解剖にすべてをかける作者は、予想に違わず「変わり者」なのですが、残念な事にこのタイプの帯にありがちなのは、インパクトの割に内容が意外と真面目なんですよね…



『キリン解剖記』郡司芽久/著
ナツメ社

パターン3

昭和の
オジサン作なのか…



1991年伝説の月9ドラマ「東京ラブストーリー」を食い入るようにみていた世代が、健康を気にし出した2014年に出版。

「羊齧協会」編…
きっと肉とダジャレ好きなオジサン団体なんだろうなあ。



『東京ラムストーリー』
羊齧協会/編 実業之日本社



／カウンター前で展示中／

同時
開催

悪いヤツほど面白い

図書館からのお知らせ

- 8月1日(金)ブックハンティングに行ってきました!
参加してくれた皆さん、お疲れ様でした。買ってきた本に帯をつけてもらい10月の特集コーナーで展示します。お楽しみに!



夏休みが
終わった…



編集後記

近年、残暑が厳しすぎませんか!? 寒いのも苦手ですが、これだけ暑いのはねえ…早く朝と夜だけでもクーラーなしで過ごしたいです～ (矢田)